



かなをよまへんよ

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましよう。

- 1 新しい工事に着手する。
- 2 休み時間は屋外で遊ぶ。
- 3 会長の仕事を委ねる。
- 4 都合をつけて出かける。
- 5 病院で投棄される。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 こん虫がうかする様子を見る。
- 2 わく内に数字をきにゆるする。
- 3 鳥のけんきゆうをする。
- 4 雨にぬれたろめんが黒く光る。
- 5 ふえをふく少年の絵がある。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「着」は「着席」と同じ読みだよ。
- 2 「屋」は「屋上」と同じ読みだよ。
- 3 「委」は「○だ」(ねる)と読むよ。
- 4 「都」は「と」と読んではいけないよ。
- 5 「投」は「投手」と同じ読みだよ。
- 二 1 「うか」とは「昆虫が成虫になって、□が生えること」だよ。
- 2 「数字」の「き」と「にゆうがく」の「にゆう」の組み合わせだよ。
- 3 「けん」の部首は「いしけん」、「きゆう」の部首は「あなかんむり」だよ。
- 4 「ろめん」とは「どろろ」の「ひようめん」のことだよ。
- 5 「たけかんむり」と「りゆう」の「ゆう」の組み合わせだよ。



かなならんき  
へんごを尋ね。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 作物の生長は、天気に左右される。
- 2 走行時間を調べる。
- 3 食品の売買をする。
- 4 駅から学校までの時間を計る。
- 5 人事をつくして天命を待つ。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 やくしやになるという夢をもつ。
- 2 相手にまさる強い気持ちがある。
- 3 したしい人に相談する。
- 4 紙のちゅうおうに円を書く。
- 5 力を合わせて大きな石をはこぶ。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「左」は「左折」と同じ読み、「右」は「〇う」と読むよ。
- 2 「走」は「走者」や「助走」と、「行」は「行進」と同じ読みだよ。
- 3 「うりかい」ではないよ。「売」も「買」も同じ読みだよ。
- 4 「図る」や「測る」と同じ読みだよ。
- 5 「天」は「天気」と、「命」は「命令」と同じ読みだよ。
- 二 1 いろいろな「やく」をえんじる「もの」のことだよ。
- 2 気持ちの強さで相手に「か(つ)」んだね。
- 3 「おや」こそ「したしい」人かも。
- 4 「ちゅうおう」は、まんなかのことだよ。
- 5 「うんどう」の「うん」の訓読みだよ。

ひらがなを  
ふりかえりして  
漢字を書こう。

第 学年 組 番 名前

Ⅰ 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでい  
ねいに書きましよう。

- 1 小さな国の君主になる。
- 2 先生に教わったことを書く。
- 3 名目だけの役割。
- 4 めずらしい雲海を目にする。
- 5 顔色をうかがう。

1	
2	
3	
4	
5	

Ⅱ 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きま  
しよう。

- 1 他の国のげんごを学ぶ。
- 2 給食とうぼんになる。
- 3 見えるのはひょうごんの一角だ。
- 4 ちがう学級の人とこうりゆうする。
- 5 ひとしく分ける。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- Ⅰ-1 「君」、「主」とともに音読みで読もう。 2 「おしえる」ではなくて「お○める」だよ。
- 3 「目」を「め」と読んでほだめだよ。
- 4 「くも」、「らみ」ではなくて、どちらも音読みをしてみよう。
- 5 どちらも、そのまま訓読みで読むといいよ。
- Ⅱ-1 「げん」も「ご」も言葉に関係している漢字だね。
- 2 「じゅんぼん」にその役目が「あたる」んだね。
- 3 「ひょうごん」は「ひょうり」の「やま」のことだよ。「ひょうり」は「水」が固まったものだから、漢字が似ているよ。
- 4 「こう」の訓読みは「まじる」、「りゆう」は「な・られる」ことだよ。
- 5 「ひとしく」分けると「ひまら・ぶら」になるね。



かなひらきま  
えんごきま

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 みこしが大通りを練り歩く。
- 2 多才な人をしようかいする番組。
- 3 空調機能に優れている。
- 4 おもしろい文庫本を手に入れた。
- 5 朝礼で話をする。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 じどうでふたが開く。
- 2 急にしつないの温度が上がる。
- 3 遊びに行けないうりゆうをたすねる。
- 4 私<sup>わたし</sup>は友人へのじよりよくをおしまない。
- 5 来週<sup>らいしゅう</sup>のよていを立てる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 ねんどを「練る」、茶を「練る」と同じ読みだよ。
- 2 「多」を音読みしよう。「おおい」は訓読みだよ。
- 3 「空気」、「調整」と同じ読みだよ。 4 「学級文庫」の「文庫」だよ。
- 5 「あさ」だと訓読み、「〇よ〇」だと音読み。人に会ったら「礼」をします。
- 二 1 「じせん」に「うご」いてふたが開くんだね。
- 2 「きようじつ」の「じつ」と同じ漢字だよ。「ない」の漢字は「うち」とも読めるよ。
- 3 「りか」の「り」と「じゆう」の「ゆう」の組み合わせだよ。
- 4 「たすけたい」という思いが「ちから」になって出るんだね。
- 5 「よしゆう」や「ひやく」の「よ」、「けつてい」や「あんてい」の「てい」を書こう。



かひらなまは  
(E)と書きます。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 『はやぶさ』打ち上げの秒読み段階に入る。
- 2 転んできずを負う。
- 3 作者の意図を考える。
- 4 漢字の画数を数える。
- 5 休みを返上する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 各自が自由にさらに取って食べる。
- 2 しょうそくがとだえる。
- 3 列をととのえて歩く。
- 4 道ばたに落ちているゴミをひろう。
- 5 まいとし実がなる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「秒」は「三秒ルール」と同じ読みだよ。
- 2 「荷物を背負う」にも「負う」が使われているよ。
- 3 「図」は「ず」と読んではいけないよ。
- 4 「画」は「一画目、二画目」と使うよ。
- 5 「返」は「返事」や「返品」と同じ読みだよ。
- 二 1 「血」と似ているよ。
- 2 「しょう」は「きえる」、「そく」は「いき」と同じ漢字だよ。
- 3 「せいれつ」の「せい」と同じ漢字だよ。
- 4 「捨」と書いたら「すてる」になるから注意。
- 5 「まい」は「まいにち」の「まい」と同じだから、「母」と書かないように。





正しく覚えようね!

かなをひらかなで  
ていねいに書こう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 童心に返って遊ぶ。
- 2 命令に反発する。
- 3 答えが全く分からない。
- 4 有名な詩集を買う。
- 5 しばらく雨宿りをする。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 ちまなこになってさがす。
- 2 わらう門にはふく来る。
- 3 何事にも一長いつたんがある。
- 4 のうぎように力を入れる。
- 5 ようもうが原料になっている。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「童話」の「童」と同じ読みだよ。
- 2 「発」は「はつ」とは少しちがう音だよ。「出發」も同じだよ。
- 3 「全然」という言葉を「○つたく」と言いかえることもあるよ。
- 4 「詩」を「集め」たものが「詩集」だよ。
- 5 「雨」は「あ○」と音を変えるよ。「雨がっぱ」も同じ読みだよ。
- 二 1 「皿」とまちがわないように。
- 2 「ころふく」の「ふく」だよ。
- 3 「たん」は「長」と反対の意味の漢字を書くよ。「長所」と「たん所」とも言うよ。
- 4 「ぎよう」は「さぎよう」や「じゆぎよう」の「ぎよう」と同じだよ。
- 5 「ようもう」とは、「ひつじ」の「け」のことだよ。



がんばって  
いね!

読みかえり  
シートを  
準備せよ。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 なわとびの練習をする。
- 2 新緑が目に入る。
- 3 気に入った洋服を着る。
- 4 終始笑顔で会話をする。
- 5 代打で出場する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 南極大陸にあるしょうわ基地。
- 2 きんじよに広い公園がある。
- 3 急なぞかみちを上る。
- 4 しかいに治りようしてもらう。
- 5 ペンをふでばこにしまう。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 教科書や問題集には、「練習問題」があるよ。
- 2 「緑」は「みどり」と読まずに、音読みで「〇よ〇」と読むよ。
- 3 着る物を売っている所を「洋服売り場」と表すよ。
- 4 「一日中」のことを「終日」と言うよ。
- 5 「交代」は「こうたい」だけど、「代打」は「たい」とは少しちがうよ。
- 二 1 「しょう」は、「照」とにている漢字で、「わ」は「くいわ」の「わ」だよ。
- 2 「ちかいところ」だよ。それぞれの字を音読みしているよ。
- 3 「さか」は「つちくん」だよ。
- 4 「しかい」は「は」を治すいしやだよ。
- 5 「ふで」は「えんぴつ」の「ひつ」と同じ漢字だよ。「はこ」という漢字は、「だけ」「き」「め」の組み合わせだよ。



文をちゃんと読もうね

ふりがなを  
ヒントに書こう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 食<sup>く</sup>放<sup>はな</sup>題<sup>だい</sup>の店<sup>みせ</sup>に行く。
- 2 船<sup>ふね</sup>が三<sup>さん</sup>か<sup>か</sup>月<sup>げつ</sup>ぶ<sup>ぶ</sup>りに帰<sup>かえ</sup>港<sup>こう</sup>する。
- 3 とう<sup>とう</sup>ふ<sup>ふ</sup>を二<sup>に</sup>丁<sup>ぢょう</sup>買<sup>か</sup>う。
- 4 漢<sup>かん</sup>字<sup>じ</sup>の部<sup>ぶ</sup>首<sup>しゅ</sup>を辞<sup>じ</sup>書<sup>しょ</sup>で調<sup>てい</sup>べ<sup>べ</sup>る。
- 5 川<sup>かわ</sup>の流<sup>なが</sup>れが速<sup>はや</sup>い。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 すい<sup>すい</sup>ぞく<sup>ぞく</sup>かん<sup>かん</sup>に行く。
- 2 川<sup>かわ</sup>のむ<sup>む</sup>こう<sup>こう</sup>側<sup>がわ</sup>に家<sup>いえ</sup>がある。
- 3 いん<sup>いん</sup>しゆ<sup>しゆ</sup>運<sup>うん</sup>転<sup>てん</sup>を取<sup>と</sup>りし<sup>し</sup>ま<sup>ま</sup>る。
- 4 銀<sup>ぎん</sup>行<sup>ぎやう</sup>のつ<sup>つ</sup>ら<sup>ら</sup>ち<sup>ち</sup>よう<sup>よう</sup>を持<sup>も</sup>っ<sup>つ</sup>て<sup>て</sup>い<sup>い</sup>る。
- 5 自<sup>じ</sup>転<sup>てん</sup>車<sup>しゃ</sup>にの<sup>の</sup>る。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「放」は「ほお」ではないから気をつけてね。
- 2 「帰」、「港」ともに音読みをするよ。
- 3 住所で使われる「一丁目」「二丁目」と同じ読みだよ。
- 4 「首」は「くび」ではないよ。短歌を数えるときに、「一首」「二首」と使うよ。
- 5 「早い」も同じ読みだよ。
- 二 1 「かぞく」の「ぞく」、「としよかん」の「かん」を使うよ。
- 2 「右をむく」という場合に使う漢字だよ。
- 3 「いんしゆ」とは、「さけ」を「のむ」ことだよ。
- 4 「つら」は「つららる」という漢字だよ。「ちよう」は、「巾」に「長」という字を組み合わせてできるよ。
- 5 漢字を書くときに、二つの横画の長さに気をつけよう。



ローマ字学習シート①⑥

年 組 番

名前 ( )

★ローマ字の<sup>れんしゅう</sup>練習をしましょう。

あ a い i う u え e お o

か ka き ki く ku け ke こ ko

さ sa し si す su せ se そ so

し sh i

た ta ち ti っ tu て te と to

ち ch i っ ts u

な na に ni ん nu ね ne の no

は ha ひ hi ふ hu へ he ほ ho

ふ f u

ま ma み mi む mu め me も mo

や ya

ゆ yu

よ yo

ら ra

り ri

る ru

れ re

ろ ro

わ wa

を o

を wo

ん n

★「し」「ち」「つ」「ふ」の書き方は2通りあるから注意してね。

「し」は「s i」と「sh i」

「ち」は「t i」と「ch i」

「つ」は「t u」と「ts u」

「ふ」は「h u」と「f u」です。

★「ん」は「n」が1つです。覚えてね。



# ローマ字学習シート①⑦

年 組 番

名前 ( )

★ローマ字の練習<sup>れんしゅう</sup>をしましょう。

が ga    ぎ gi    ぐ gu    げ ge    ご go

ざ za    じ ji    ず zu    ぜ ze    ぞ zo

じ ji

だ da    ぢ ji    づ zu    で de    ど do

ぢ ji    づ zu

ば ba    び bi    ぶ bu    べ be    ぼ bo

ぱ pa    ぴ pi    ぷ pu    ぺ pe    ぽ po

★「じ」も「ぢ」も、  
ローマ字で書くとき  
には2種類の書き方が  
できるんだね。



「漢字」は  
kanzi  
あるいは  
kanji  
と書くんだね。

ローマ字学習シート⑱



「みきゃん」って書ける  
ようになってね。

年 組 番  
名前 ( )

★ローマ字の練習れんしゅうをしましょう。

きや k y a

きゆ k y u

きよ k y o

しや s y a

しゆ s y u

しよ s y o

しゃ s h a

しゆ s h u

しよ s h o

ちゃ t y a

ちゆ t y u

ちよ t y o

ちや c h a

ちゆ c h u

ちよ c h o

にや n y a

にゆ n y u

によ n y o

ひや h y a

ひゆ h y u

ひよ h y o

みや m y a

みゆ m y u

みよ m y o

りや r y a

りゆ r y u

りよ r y o



# ローマ字学習シート①9

年 組 番

名前 ( )

★ローマ字の<sup>れんしゅう</sup>練習をしましょう。

ぎゃ g y a

ぎゅ g y u

ぎょ g y o

じゃ z y a

じゅ z y u

じょ z y o

じゃ j a

じゅ j u

じょ j o

ぢゃ z y a

ぢゅ z y u

ぢょ z y o

ぢゃ d y a

ぢゅ d y u

ぢょ d y o

びゃ b y a

びゅ b y u

びょ b y o

ぴゃ p y a

ぴゅ p y u

ぴょ p y o

「じゃ」・「ぢゃ」は「z y a」あるいは「j a」  
「じゅ」・「ぢゅ」は「z y u」あるいは「j u」  
「じょ」・「ぢょ」は「z y o」あるいは「j o」  
と書くことをしっかりと<sup>かくにん</sup>確認しようね。







《ことわざカルタ》 その二

例にならって、□に入るひらがなを答え、ことわざを完成させましょう。また、□に入るひらがなは下の文字群の中にかくれています。文字群の中から、答えたひらがなを探して○を付け、最後に残った文字を組み合わせてできる言葉を答えましょう。

例 いそがば□□□ ( まわれ )

- う □□からでたまこと ( )
- ぬ いのなかの□□□ ( )
- の □□もとすまればあつさをわすれる ( )
- お □□にみじかしたすきにながし ( )
- く □□はわざわいのもと ( )
- や やぶから□□ ( )
- ま □□□がかち ( )
- け □□□りようせいはい ( )
- ふ ふくすい□□□にかえらず ( )
- こ こうぼうも□□□のあやまり ( )
- え えびで□□をつる ( )
- て □□はあついうちになら ( )
- あ あぶ□□とらず ( )
- さ さいげつひとを□□□ ( )
- き きのうの□□はきようのとも ( )
- ゆ □□□たいてき ( )
- め めから□□□がおちる ( )
- み みからでた□□ ( )
- し しょうじきはいつしょうの□□□ ( )
- ゑ えにかいた□□ ( )
- ひ ひに□□□をそそぐ ( )
- も □□のもくあみ ( )
- せ せいては□□をしそんじる ( )
- す □□こそものじようずなれ ( )
- ん とんでひにいる□□のむし ( )

お	び	も	ち	ま	た	ず
は	ま	わ	れ	ら	つ	び
る	か	そ	ん	か	な	さ
け	ん	う	だ	た	ど	ち
ま	け	ち	ゆ	き	の	は
つ	い	く	ず	て	ら	き
て	た	る	わ	う	ぶ	す
う	ろ	こ	か	ぼ	あ	と
ふ	で	も	と	ぼ	ん	こ

○残った文字を組み合わせてできる言葉

【                      】

漢字ふりがえりシート1 (漢字・小三) 正答例

- 一 1 ちやくしゆ 2 おくがい 3 ゆだ 4 づこう 5 どうやく  
二 1 羽化 2 記入 3 研究 4 路面 5 笛

漢字ふりがえりシート2 (漢字・小三) 正答例

- 一 1 さゆう 2 そうこう 3 ばいばい 4 はか 5 てんめい  
二 1 役者 2 勝 3 親 4 中央 5 運

漢字ふりがえりシート3 (漢字・小三) 正答例

- 一 1 くんしゆ 2 おそ 3 めいもく 4 うんかい 5 かおいる  
二 1 言語 2 当番 3 氷山 4 交流 5 等

漢字ふりがえりシート4 (漢字・小三) 正答例

- 一 1 ね 2 たさい 3 くうちょう 4 ぶんこ 5 ちようれい  
二 1 自動 2 室内 3 理由 4 助力 5 予定

漢字ふりがえりシート5 (漢字・小三) 正答例

- 一 1 びようよ 2 お 3 いと 4 かくすう 5 へんじょう  
二 1 皿 2 消息 3 整 4 拾 5 毎年

漢字ふりがえりシート6 (漢字・小三) 正答例

- 一 1 どうしん 2 はんぱつ 3 また 4 ししゅう 5 あまやど  
二 1 血 2 福 3 一短 4 農業 5 羊毛

漢字ふりがえりシート7 (漢字・小三) 正答例

- 一 1 れんしゅう 2 しんりよく 3 ようふく 4 しゅうし 5 だいだ  
二 1 昭和 2 近所 3 坂道 4 歯科医 5 筆箱

漢字ふりがえりシート8 (漢字・小三) 正答例

- 一 1 ほうだい 2 きこう 3 にちよう 4 ぶしゆ 5 はや  
二 1 水族館 2 向 3 飲酒 4 通帳 5 乗

# 《ことわざカルタ》 解 答

□に入るひらがなは次のとおりです。

- |   |                        |   |                       |
|---|------------------------|---|-----------------------|
| い | いそがば□□□ (まわれ)          | こ | こうぼうも□□のあやまり (ふだ)     |
| ろ | □□よりしようこ (ろん)          | え | えびで□□をつる (たい)         |
| は | はなより□□□ (だんこ)          | て | □□はあついうちにうて (てつ)      |
| に | にかいから□□□□ (めぐすり)       | あ | あぶ□□とらず (はち)          |
| ほ | □□□のかおもさんど (ほとけ)       | さ | さいげつひとを□□□ (まだず)      |
| く | □□のよこずき (くた)           | き | きのうの□□は老よらのとも (てき)    |
| と | とらだいもと□□□ (くらし)        | ゆ | □□□たいてき (ゆだん)         |
| ち | □□もつもればやまとなる (ちり)      | め | めから□□□がおちる (うるこ)      |
| り | りようてに□□ (はな)           | み | みからでた□□ (さび)          |
| ぬ | □□てであわ (ぬれ)            | し | しようじきはいつしよりの□□□ (たから) |
| る | るいは□□をよぶ (とも)          | ゑ | ゑにかいた□□ (もち)          |
| を | □□□□をたたいてわたる (いしばし)    |   |                       |
| わ | わざわいてんじて□□となす (かく)     | ひ | ひに□□□□をそそぐ (あぶら)      |
| か | かほうは□□まで (ねて)          | も | □□のもくあみ (もと)          |
| よ | □□□めにたたりめ (よわり)        | せ | せいては□□をしそんじる (こと)     |
| た | □□からぼたもち (たな)          | す | □□こそもののじようずなれ (すき)    |
| れ | □□□はくりかえず (れきし)        | ん | とんでひにいる□□のむし (なつ)     |
| そ | そんして□□とれ (とく)          |   |                       |
| つ | □□とすつぼん (つき)           |   |                       |
| ね | ねこに□□□ (こぼん)           |   |                       |
| な | なさは□□のためならず (ひと)       |   |                       |
| ら | らいねんのことをいさば□□がわらう (おに) |   |                       |
| む | □□□とつたきねづか (むかし)       |   |                       |
| う | □□からでたまこと (うそ)         |   |                       |
| ゐ | いのなかの□□□ (かわず)         |   |                       |
| の | □□もとすきればあつさをわすれる (のど)  |   |                       |
| お | □□にみじかしたすきにながし (おび)    |   |                       |
| く | □□はわざわいのもと (くち)        |   |                       |
| や | やぶから□□ (ぼつ)            |   |                       |
| ま | □□□ががち (まける)           |   |                       |
| け | □□□りようせいはい (けんか)       |   |                       |
| ふ | ふくすい□□にかえらず (ほん)       |   |                       |

※ 最後に残った文字を組み合わせてできる言葉は、省略しています。